

【テーマ】

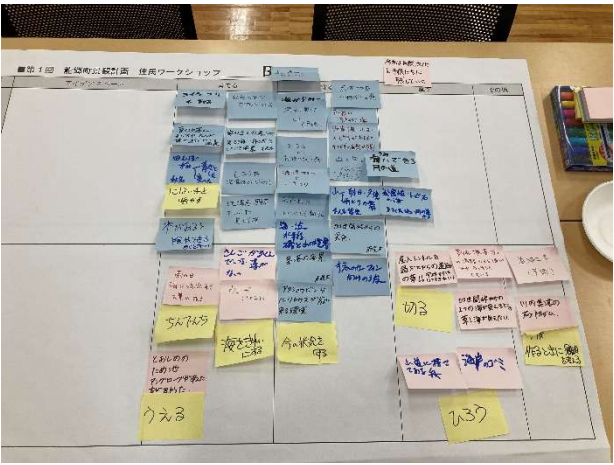
- 1. 龍郷町の景観資源について見直そう！
- 2. 良い景観や悪い景観を育て、守り、直すための方策を考えよう！

【意見・アイデア】

	育てる	守る	直す	その他
良いと思う景観	【A班】 ●集落の風景 ●秋名の田園風景 ●サシバとシイラ ●種下し ●モズク ●伝統行事について ⇒これらの島の文化などを若い人に伝えていく ●東シナ海の夏のサンセット ⇒もっときれいに眺められるために歩道と車道の間の草木を伐採 ⇒単発での伐採ではなく、定期的な手入れを行うための体制・教育が必要 【B班】 ●シイラつり(芦徳) ●夏の夕暮れ子どもや大人が海で遊んでいる風景 ●青々とした実った田んぼの稲(秋名) ⇒担い手を増やす ●木があると影ができるため、歩行者が歩くときによい ●秋名の米でお酒を作る ●家の近くの通りから見る海・舟漕ぎをしている風景(赤尾木) ●しまうた(各集落でちがうところ) ●地場産・野草を使った島料理 【C班】 ●台風の時に気候(自然)を受け入れる生活 ●空気の悪い天候といい天候のギャップを楽しむ ⇒住民の皆で教育、育む、先輩の教え ●年齢問わず楽しめる、集落行事 ●田畑のある風景 ●鳥の声 ●サンゴの垣根、アダンの境界、馴染む建物 ⇒自然物(素材)のものでつくる！植林で代替など	【A班】 ●昔から変わらない海、山の風景 ●芦徳の堤防のない海岸線 ●多様な海岸線・外海、内海、太平洋側、東シナ側 ⇒これらの風景は島の精神(心)として守っていく ●渡り鳥の来る森 ⇒森を壊さない 【B班】 ●高い建物を立てない ●海から見える山(芦徳)(2人) ●BIG IIから名瀬に向かう道 ●渡り鳥サシバとシイラつり ●お正月のいつくしま神社(大勝、戸口) ●海・波・水平線・磯と山の境界 ●集落の風景(赤尾木) ●アカショウビンやルリカケスが庭に来る環境 ⇒今の状況を守る ●荒場地区の海沿いの道 ●芦徳の静かな海 ●海岸線・山並に人工物が少なく手つかずの自然が残っている ●山と空のバランス(芦徳) ●海にできる月の道 ●山、雨上りの霧、朝日、夕焼け(秋名・幾里) ●安木屋場・円の道から見える武運崎・トビ石の海 ●加世間峠からの景色(赤尾木) ●手広のサーフィン向けの波 【C班】 ●公民館：象徴であり、交流の場 ●協力、結の心 ●近所の人達の助け合い(ものの交換、草木の管理など) ●集落・地域の皆で子どもを見守る ●集落ごとの小規模学校 ⇒日常のコミュニケーションをとり続ける ●入学、新築、お祝いなどの地域の行事を残す ●舟漕ぎ練習をしているときに見る風景 ⇒海と山と空、自然な風景 ●木造の平屋、低い建物 ⇒法で縛る、法整備 ●寄棟屋根、柱立て、風雨に強い家など、気候に適した構造 ⇒環境の理解、リスペクト ●たねおろし ●古民家のたたずまい。質素、素朴な建物 ●歌や踊り ●牧歌的な、昔ながらの風景、雰囲気 ●集落、自然になじむ風景	—	—

【ファシリテーターコメント】

良い景観は、短期的な「直す」ではなく、どの班のみなさんも、長期的な視点をもたれており、「育てる」景観として多くご意見をいただきました。



	育てる	守る	直す	その他
悪いと思う景観	【A 班】 ●海岸のゴミ ●ハートロックへの道（荒れている） ⇒利用者の意識・モラル向上が必要 ⇒森や自然に関する教育 ●農薬が大量使用されている ⇒農家の人や一般の人への教育が必要 ●八月踊り ⇒失われないように継承していく ●シマ唄 ⇒失われないように継承していく ⇒同好会を作って月 1 回練習をするなど 【B 班】 — 【C 班】 外来種 植物：センダングサ など 動物：ヤスデ など ●砂防ダム ⇒景観・自然を壊す公共工事 ●採石場の山頂赤土 ⇒法規制、畑の耕し方 ●錆びたガードレール ●海岸のゴミ、年々細くなるプラスチック（マイクロプラスチック） ⇒ボランティアでは足りない 仕事として、行政のキャンペーン 与論島、沖永良部島のように ●コンクリートの塀	【A 班】 ●大きな広告 ⇒龍郷の景観にそぐわないため、環境に合うような広告にする ●島口について ⇒方言、地域性をなくさないようにしていく ●川や海が汚染されている ●高層ホテル建設（芦徳）は、島の雰囲気ではなく、景観が失われる（乱れる） ●眺望が悪い・日照権・鳥のバードストライク ●都市計画区域外で何でもあり ●観光客のマナーが心配 ⇒建設の際に地元との対話がない ⇒勝手に進めるのではなく地元への説明とその順番が大切 ⇒観光客への教育 ⇒景観を守るために地域に密着した運営者が必要 【B 班】 ●雨の日に海に流出する大量の赤土 ⇒沈殿池を作る ●とおしめのため池にマングローブがあったほうが良かった ⇒植える ●サンゴが死んでいる。藻がない。 ●ウニがいない ⇒海をきれいにする 【C 班】 ●芦徳などの道路を挟んだ浜側の宿 他の家から海が見えない ⇒海、ビーチはみんなのもの 規制などで対策 ●高い建物ができるとすごく嫌。集落に馴染まない	【A 班】 ●芦徳の防風林の欠如 ●マングローブの破壊 ●モクマオウ林、伐採 【B 班】 ●屋入トンネルを過ぎてからの道路の草！！宇検村はいつもきれい！ ●芦徳漁港近くの道路の伐採がされずうっそうとしている ●加世間峠の 2 つの海が見えるところの草！海が見えない ⇒切る ●山道に捨ててある舟 ●海岸のゴミ ⇒拾う 【C 班】 ●海岸のゴミ、年々細くなるプラスチック（マイクロプラスチック）	【A 班】 ●住民全部が自分事として、真剣に島の事を考える必要がある 【B 班】 ●芦徳の道路工事。ずっと工事している。 ●川内集落の砂防ダム ⇒今後作るときに景観を考える 【C 班】 —

【キャッチフレーズ】

- A■島（風景、人）との調和 ■守るだけでなく教育していく
- B■今ある自然、文化を子供たちに残していく
- C■里山の生活ポジティブバックワーズ ～楽しく昔の生活に戻る、不便さを楽しむ！～



▲各班ともに、活発な意見交換が行われました！



▲最後に、順番に発表を行い、各班で出された様々な意見を共有しました！